

事務事業名		市立病院運営事業			会計	病院事業				
課等名		経営企画課			事業種別	政策	開始		終了	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり						
		施策	32	医療の充実						
目的	対象(誰・何を)	二次医療圏(飯田下伊那地域)の住民及びその他の飯田市立病院利用者			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	当地域の医療圏において適正な医療が受けられる				飯田市及び下伊那郡の住民(人口)			166860	
	向上させたい上位施策の成果指標	必要な医療が受けられると感じる市民の割合								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	患者満足度調査 外来患者満足度			90	-	90	90	H24未実施	
	成果指標	患者満足度調査 入院患者満足度			90	90.8	90	90	調査項目変更により指標修正	
	定性目標									
事業概要	二次医療圏(飯田下伊那)の中核病院として、地域医療の充実に取り組む。									
	病院の概要 一般病床403床 感染症病床4床 診療科目 32科 医師数 99名(研修医含む) 職員総数878名(臨時職員含む)(H24.4.1現在) 中核病院及び公立病院としての取組 患者中心の医療を実践 診療体制の充実(医師・看護師等の充実、救命救急医療の体制整備、高度医療の充実、産科体制の充実) 医療安全の確保、病院の健全経営、がん診療連携拠点病院としての取組、医療機関の連携推進									
事業内容					名称			活動指標		
24年度事業内容	1 中核病院として、地域医療の確保と医療水準の向上を進め、安全・安心で良質な医療を提供する (1)診療体制の充実、医療安全の確保、健全経営の推進、DPC/PDPSの有効活用、がん診療連携拠点病院の取組 (2)産科体制の充実 (3)第3次整備事業の推進 (4)患者満足度の向上 (5)職員が誇りを持って働ける職場づくり				外来患者数 入院患者数 病床利用率(決算統計) 救急車受入件数 分娩件数			237,796人 119,209人 87.2% 3,146件 1,177件		
	2 健全経営に向けて取り組む (1)経常収支の黒字									
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		13,191,599	14,375,994	13,856,990	14,425,062	・(国)臨床研修等補助金ほか ・(県)がん診療連携拠点病院補助金、地域医療再生事業補助金ほか ・病院事業債 充当率100% / ・一般財源は一般会計からの繰入金 ・H23→H24繰越額57,600千円 ・H24→H25繰越額54,400千円				
国庫支出金		24,368	40,100	33,855	20,000	(病院事業については、事業費に人件費を含んでいます。)				
県支出金		130,557	170,500	172,079	30,773					
起債		807,900	890,800	738,200	766,600					
その他		10,927,673	11,894,194	11,543,056	12,191,689					
一般財源		1,301,101	1,380,400	1,369,800	1,416,000					
人件費計(千円)②		0		0						
正規職員所要時間										
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		13,191,599	14,375,994	13,856,990	14,425,062					
事業内容・目標達成状況の振り返り		外来患者数はほぼ前年並み。入院患者数は延べ患者数は2.6%減少だが、実患者数は1.1%増であった。経常黒字額は3億円余であった。								
改革改善の考え方	①問題点	2次医療圏内で一定レベルの医療が確保されているが、さらに関係機関との連携、医師・看護師の確保、医療体制の充実や医療水準の向上が必要。								
	②改革提案	飯伊地区包括医療協議会を中心に、休日夜間急患診療所や病院群輪番制、在宅当番医制などにより当地域の救急医療体制を維持する。								